

【発表者について】 アンダーラインは本学教員および研究員、※は大学院生、卒研究生または卒業生

	消失模型鑄造用振動フラスコを塗型槽に適用した場合の模型への塗型付着性と振動条件
鑄造工学	
池永明, 衣川眞司, 頃安貞利	
	<p>振動モーターをフラスコに直接取り付けしたシンプルな消失模型鑄造用の砂造型のための振動フラスコを開発した。この振動フラスコによる砂圧縮性は、従来の振動テーブルを用いた場合と同様であった。この振動フラスコを振動塗型槽として適用した。塗型スラリー内の発泡模型の振動加速度は、振動フラスコ壁面のその最大約6倍であった。フラスコの振動は塗型の脱泡に効果があった。またフラスコの振動によって発泡模型への塗型の付着量は減少するが、発泡模型のぬれ性はかなり向上した。</p>